

「乳がん検診」 受診呼び掛け

J A、県内各地で啓発

県内の七つのJ AとJ A岐阜信連、J A岐阜厚生連が連携し、乳がん検診の受診などを呼び掛ける「J Aピンクリボン運動」が24日、岐阜市橋本町のJ R岐阜駅



乳がん検診受診を呼び掛ける「J Aピンクリボン運動」の参加者ら＝岐阜市橋本町、J R岐阜駅

など県内4カ所で行われた。

県内の乳がん検診受診率は2017年度で21・8%と、全国平均の17・4%を上回っているが、乳がんは30～64歳の女性では死亡原因のトップで、罹患者数も年々増加している。早期発見のため、検診を受けてもらおうと同運動を毎年行っている。

同駅やJ R大垣駅など4カ所で計約70人が参加。J R岐阜駅では、岐北厚生病院の看護師ら28人が、「自身や家族のために受診しましょう」と通勤する人らに声を掛け、自分でチェックする方法を説明するリーフレットなどを配った。乳がん検診車の展示もあった。25日も県内3カ所で実施する予定。(村瀬真未)